

物流現場マネージャーの為の 労働時間マネジメント

現在、**物流業界は深刻な人手不足**と言われる中で、現場のマネージャーは「何とかしよう」とするあまり、多くの負担がかかっています。

実情は、⇒いつも時間に追われている、

⇒互いに関連性の無い業務を細切れ(短時間)に行う、

⇒頻繁に自分自身で物事を実行する、

⇒口頭の伝達が多くなる、等、多忙極まる中ではないでしょうか！

現場ではまず責任者であるその長が、**業務や時間に追われる状況から脱する**ためのスキルを身に着けるとともに、統括する組織にそのノウハウを展開しなければ、いつまでたっても状況は変わりません。

今回は、個人レベルに留まりがちな「**タイムマネジメント**」について**組織に展開するための方法論**を演習(自組織の課題を検討)などを通じて習得いただくワークショップといたしました。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【参加対象者】

現場責任者の方、現場責任者向けの教育を企画される部門の方 / 物流業のマネージャーの方
現場の活性化、効率化、人材活用について学ばれたい方 / 管理者のタイムマネジメントを身に着けたい方

日程 2014年10月22日(水) 13:00~17:30 ※受付開始 12:40~

場所 日本通運本社ビル 4階 会議室AB 住所:東京都港区東新橋1-9-3

参加料金 20,000円(税込) / 1名様

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※参加料金は2014年10月21日までに振込みください。

※振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

定員 定員40名 (最少開催人数:20名)

お申し込みは 弊社WEBサイトより

www.nittsu-soken.co.jp/seminar

弊社WEBサイトよりエントリーを行ってください。
エントリー受付後、セミナーのご案内および請求書を郵送いたします。

【キャンセル規定】

キャンセルの場合は、開催日の前日より数えて6営業日前の18時までに、事務局までご連絡ください。それ以降のキャンセルは、下記のキャンセル料を申し受けます。

・開催日の5営業日前~前々営業日...参加料の30%

・開催日の前営業日~当日...参加料の全額

基本編(講義中心)

カリキュラムは変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
適宜、休憩をはさみます。

13:05~13:30 自身の労働時間マネジメントを 放棄した現場管理職	<ul style="list-style-type: none"> ● 現場管理職がやらなければならない業務は 増えるばかり ● 新人管理職を悩ませる5つの苦悩 ● 労働時間の削減が困難な理由 ● サービス残業発生のメカニズム <p style="text-align: right;">その他</p>
13:30~14:30 7つの労働時間マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ● 自身の現状の「労働時間/時間の使い方」を知る ● 時間削減目標を意識して日々働く習慣を付ける ● 時間増大の根本要因を常に考えて行動する ● 「行動すれば時間削減が可能」という感覚を身に付ける <p style="text-align: right;">その他</p>

労働時間マネジメントの実際(演習中心)

14:30~15:00 自身の現状の「労働時間/時間 の使い方」を知る	<ul style="list-style-type: none"> ● あなたは、年間何時間働いているのか ● 自身の労働時間と内訳を知る(労働時間セルフチェック) ● なぜ自身はその業務に時間がかかっているのか? ● 労働時間増大の要因構造化
15:00~16:00 「自身の不足時間」を認識する	<ul style="list-style-type: none"> ● 現状、時間は足りているのか? ● 本来やるべき業務は何か ● 自身の“更に本来やるべき業務”と想定所要時間
16:00~16:30 労働時間増大を引き起こす 「3大要素」を知る	<ul style="list-style-type: none"> ● 労働時間増大を引き起こす「3大要素」とは? ～ W・T・Bで考える ～ ● 「自身の仕事スタイル」の違いによる労働時間への影響
16:30~17:00 「ギャップ」の認識と 「削減目標」の設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 労働時間削減の目標を設定 ● 自身とチームの労働時間増大の要因(仮説) ● チームの「労働時間」を知る
17:00~17:30 効率化の技法を知る	<ul style="list-style-type: none"> ● 仕事の中に潜む「ムダ」とは? ● 業務の「ムダ」の削除を考える (組織の視点/時間の視点) ● 「重複」のチェックと「停止」のチェック ● 「対応策(労働時間削減施策)」を考える9つのポイント

講師プロフィール

麻野 進 (あさの すずむ)

株式会社ひなたエージェンツ パートナー

国内系大手コンサルティングファームにて、医療機関を中心に、マーケティング・人事管理等のコンサルティングを担当した後、人事・組織コンサルティングファーム取締役、(株)NTTデータ経営研究所人財・組織戦略コンサルティング本部シニアマネージャーを経て現職。

全能連認定マスターマネジメントコンサルタント/社会保険労務士/産業カウンセラー。

早稲田大学 大学院 非常勤講師『人的資源管理』担当。



日通総合研究所のプロフィール

1961年(昭和36年)創立の物流・ロジスティクスに関わる総合シンクタンク。高い専門性、豊富な経験、独自のノウハウで、物流・ロジスティクスに関する研究、調査、コンサルテーションを行っている。また、近年は、物流・ロジスティクスに関わる人材の育成・教育事業に力を入れている。

株式会社 日通総合研究所

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3

日通本社ビル8F

TEL:03-6251-3277 FAX:03-6251-6450

事務局担当:高田

